

## 自分の「夢」を「志」に変え、覚悟ある一年に！

12月24日（水）二学期の終業式を行いました。二階堂校長から式辞として



長いと思っていた二学期も、あっという間に終わろうとしています。みなさんにとって、どんな二学期だったでしょうか。

私は、みなさんの頑張りをたくさん確認できた二学期だったと感じています。はじめに全校体制で臨んだガタゴンまつり、2年生が参加した平庭闘牛大会、それぞれにおいて山中ソーランを演舞し、多くの声援を受け、アンコールに応え、地域を、さらには全国からの来場者を大いに盛り上げました。そして文化祭。1・2年生の「チェリー」、3年生の「糸」では美しいハーモニーを響かせました。全校で歌った四部合唱の「校歌」、「宿命」、「明日(あす)への手紙」も圧巻であり、忘れることができません。さらに、全校が一丸となって創り上げた演劇「夢屋」においても、自由とは何かを考えさせられ、観客を魅了した時間となりました。43期生徒会執行部がリーダーシップを最大限に発揮した、まさに集大成の行事となりました。新人大会では、各部の1・2年生の堂々とした戦いぶりを見ることができました。これからの時期、部としての限られた時間を有効に使いつつ、自分の時間を捻出し、自分自身を高める取り組みをすることで、今後の更なる活躍が見られることを、今からとても楽しみにしています。特設部の活躍も目覚ましいものがありました。陸上部は、地区陸上大会において、学校対抗男女総合5位となりました。入賞数も男子10種目、女子6種目と、夏休みからの全校での取り組みの成果が、十分に発揮されたと感じています。さらに4名が県新人大会にも出場し、中には入賞まであと一歩という選手もあり、こちらもこれからの一層の活躍が期待されます。駅伝部は、地区駅伝において男子が最後までタスキをつなぎ、見事な走りを見せてくれました。またオープンレースでも素晴らしい走りをする選手が多数いましたので、ぜひ来年4月の盛岡市内一周継走では男女ともに出場し、県内最大規模の大会で、多くの観衆がいる沿道を走る感動を味わってほしいと思っています。運動面のみならず、文化面においても、人権作文コンクール及び読書感想文コンクール、そして英語弁論大会等でたくさんのお入賞がありました。

何よりも日常生活を大切にしながら過ごす皆さん、今日も元気に挨拶をしてくれた人、目立たぬともコツコツとやるべきことや、「心遣い」や「思いやり」をもって生活している人を見るにつけ、改めて、一人でいくつの役割を難くこなす山中生、さすがだな、と様々な場面において感心した二学期となりました。現在1・2年生は、新リーダーである44期生徒会執行部のもと、生徒会活動や部活動に精一杯取り組んでいます。3年生は、いよいよ進路実現に向けての最終的な追い込みの時期です。義務教育9年間を終えるこの3月、十五の春が素晴らしい春となるよう、自分のやるべきことをしっかりとやり抜いてください。

さて、冬休み中には新しい一年が始まります。「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますが、同様に、「一日の計は朝にあり」という言葉があります。新しい一年の始まりに当たり、自分の「夢」を「志」に変え、覚悟ある一年としてしっかりと過ごすことができるよう、気持ちを新たに、スタートを切ってください。結びに、この冬休みが有意義であり、自分自身で立てた計画がよりよく実行され、みなさんが、また一回り成長して、元気にこの場所で三学期を始められることを願い、二学期終業式にあたっての式辞とします。

と述べられました。

また、各学年の代表生徒から二学期の総括について、1年生叶城晴翔さんから、新人大会を全力で戦うことができた。来年の中総体は県大会出場を目標に頑張りたい。2年生木地谷一歌さんから、ガタゴンまつりや闘牛大会で山中ソーランを披露し、地域の行事に参加した。地域の活性化につながる活動ができた。3年生松橋桜子さんから、中学校最後の文化祭を皆で力を合わせて取り組み、リーダー学年としての集大成を魅せることが出来た。生徒会谷地一輝さんから、新入生体験入学では、6年生に山中の取組や行事、部活動などを紹介することができた。との発表がありました。

## 12月の活動の様子!! 2学期も終わります その2

校報VOL.15に引き続き、12月の様子についてお知らせします。

4日(木)は、薬物乱用防止教室を1年生対象に行いました。薬剤師の木村初実先生から薬物の危険性や知り合いから薬物を進められた時の対応の仕方などについて説明と動画を見ながら学習しました。1年生3人も違法薬物のことについて、自分事として考えました。



10日(水)は、新入生体験入学でした。山形小・来内小の6年生16名が中学校を訪れ、全学年の授業見学と中学校社会科の授業体験及び生徒会執行部からの学校紹介を聞き、その後、部活動見学をしました。6年生からは、「難しそうだけど、早く中学校の勉強に慣れたい。」「授業見学の時に考えた問題の続きを早く解きたい。」「体育祭が楽しみ」「部活動を頑張りたい」などの感想をいただきました。



12月12日(金)市役所総合政策部政策推進課から係長の間峠さん、主査の水上さん、主事の畑田さんの3名に来ていただき、全校生徒対象に「久慈市の将来像ワークショップ」を実施しました。久慈市の現状と課題について及び、国の動向の説明をしてもらった後、久慈市の2050年について一人ひとりが考え、未来日記を作成しました。それぞれの未来についてグループで共有し、久慈市の未来について話し合いました。

